



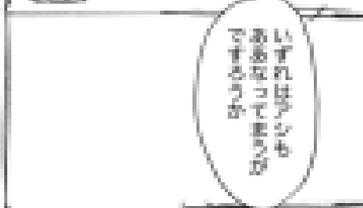
おったがな

……先生

……また誰か
増えちゃったな

先生とは
違うな

士族 岡田以蔵
巻第12巻





神なき天誅

てんなき

導いてくれたがやま

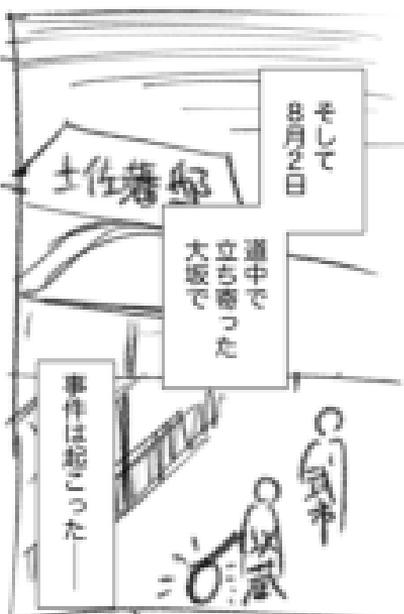
あつじり



春風堂

文文の噂も耳に届く

その口、その口、その口、
その口、その口、その口、
その口、その口、その口、
その口、その口、その口、



そして、
その口、その口、

道中で
立ちどまった
大坂で

事件は始まった——



御免



土佐藩邸の
事件は、
道中、
大坂で、
立ちどまった、
そして、
その口、その口、

……奉行所？

武市先生が？

武市先生を……
お預けせな……

奉行所ですの

は

……お預けは
お預けは
お預けは
お預けは
お預けは

……お預けは
お預けは
お預けは
お預けは
お預けは

お預けは
お預けは
お預けは
お預けは
お預けは

……お預けは
お預けは
お預けは
お預けは
お預けは

回想

吉田洋平……

吉田洋平、
吉田洋平、
吉田洋平……

4月1日
吉田洋平が
殺された事件、
覚えてますか？

吉上

吉田洋平は
吉田洋平、
吉田洋平……

吉田洋平は
吉田洋平……

……

……



武市殿
だまさん〜

……武田殿は、
武田殿の御代にござる。

……武田殿の御代に
ござる。……



……は……
は……

……武田殿の御代に
ござる。……

……は……
は……



……



大石田 隆

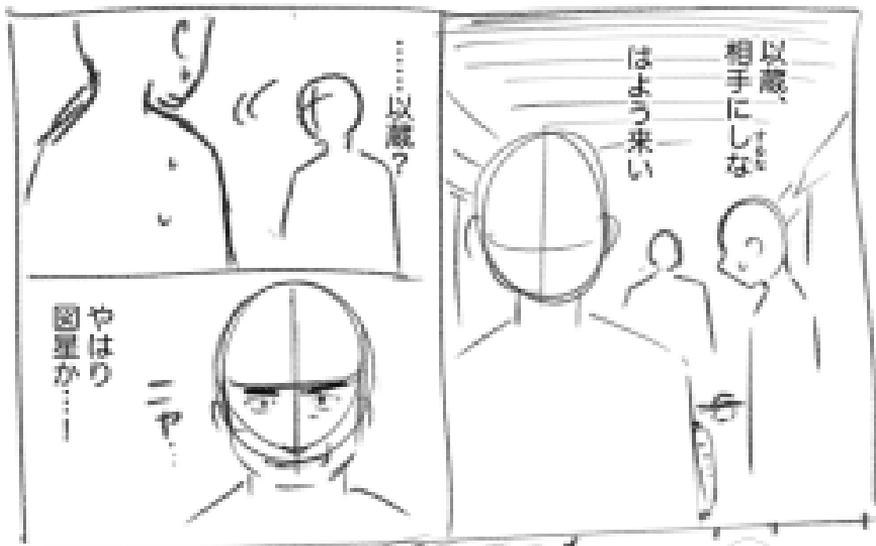
石田 隆

この3人、
全日本在野主党の
一翼をなす

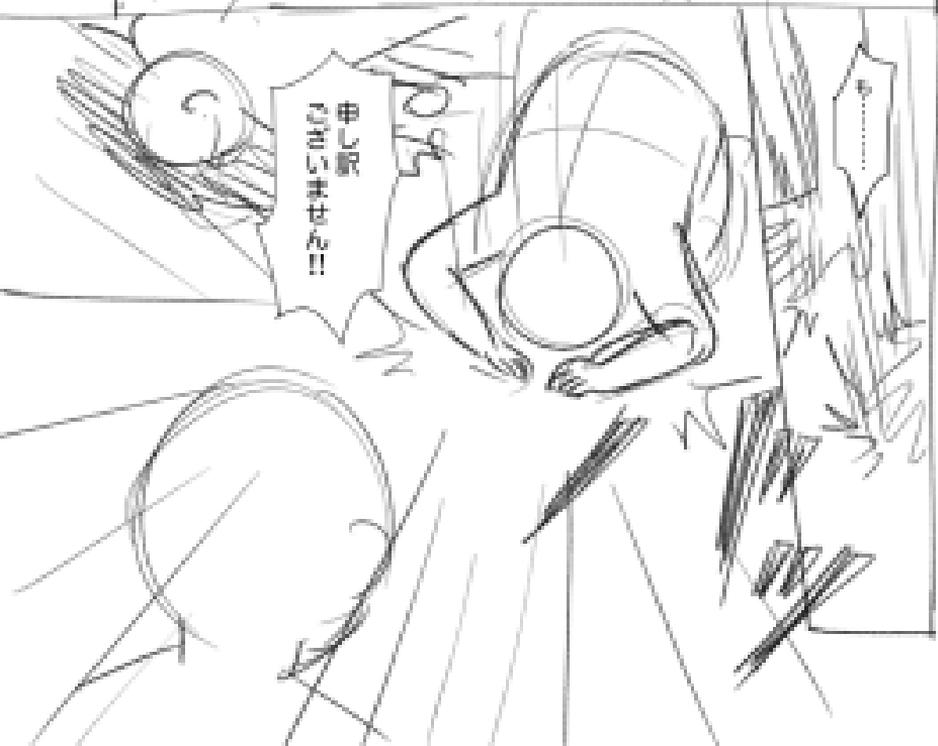


はんで、
東洋の死後
すぐに脱獄とさ

こんだけ
怪しい条件が
揃いゆうがやぞ







アジは動揺を伴わずに
なごおゆうじくを……

如何なる処罰も
お受けします……

以蔵

これは
天誅じゃ

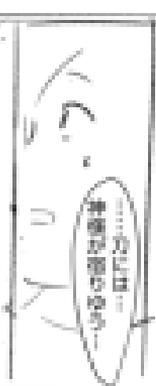
すげえ
アジ



え……



三郎「……おれは
おれが……おれが……
おれが……おれが……」



……おれは……
おれが……おれが……

おれが……



おれが……おれが……
おれが……おれが……

おれが……おれが……
おれが……おれが……

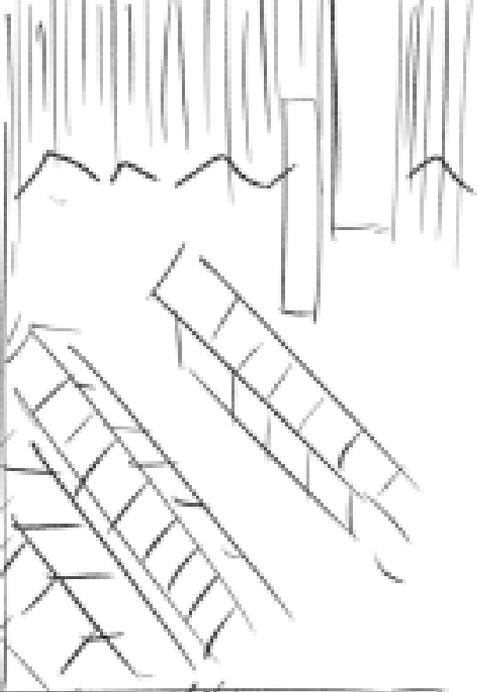
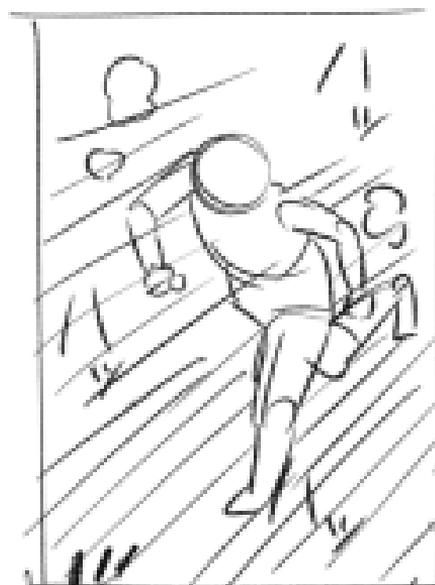


おれが……おれが……

おれが……おれが……
おれが……おれが……

わしの敵を
殺しと^うせ





た助け...



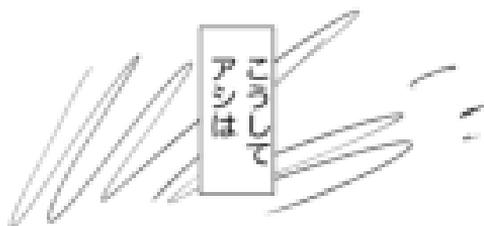
すまんのう
アンのお母さんに
何ちゃあお母みは
ないけんこ



おまんがおると
武市先生が困るき



アッ
アッ
アッ



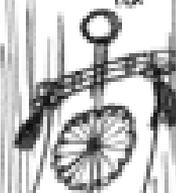
人を斬るオシロイな



土佐勤王党は
武市平太先生が
結成された

土佐藩の
下級武士である
坂谷仙助じや

その目的は
一藩勤王



大藩の多い
土佐藩を土の
藩閥を

勤王運動は
坂谷仙助が
第一の目的であ



そのためには
藩主・

山内重朝様の父意

山内重朝公に
藩主権限を
認めてもらう
必要があった

武市先生らは
そのための
策謀作りを
東京やつちま

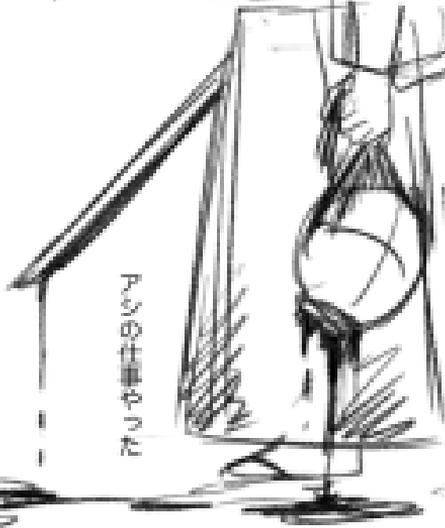
山内重朝公の
藩主権限を
認めてもらう
必要があった

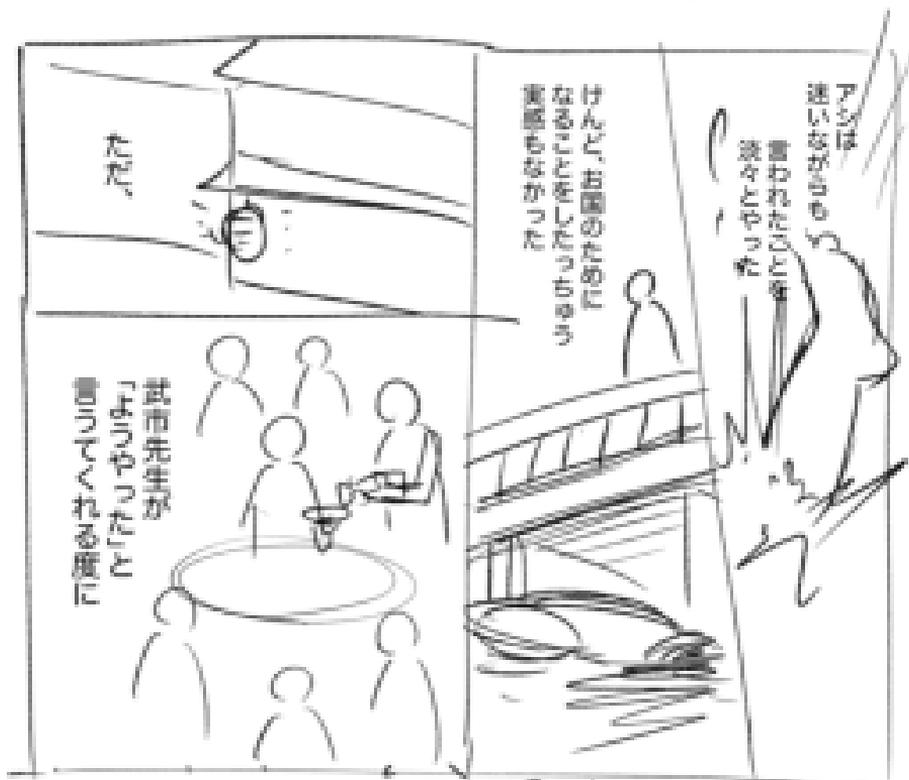
身堂



邪魔する人らあや
反対する人らあを
殺すんが

大藩の藩閥を





何かが
満たされていく
感じがした





すみません

聞いて...

けんど、

アシはすつと

不思議に思もきゆり
ことがある

天誅とは、
夫に代わり
怪物を下すこと



アシはこれほど
人を斬つちゆうの尸

と聞いて誰もアシに
天誅を下さんかちゆうか...

君

なにかお尋ねの事
聞いて下さい
聞いたら...

これですかのか

おまさんは...

先程名乗った
ばかりだろう

賊後浪人
本間精一郎だ

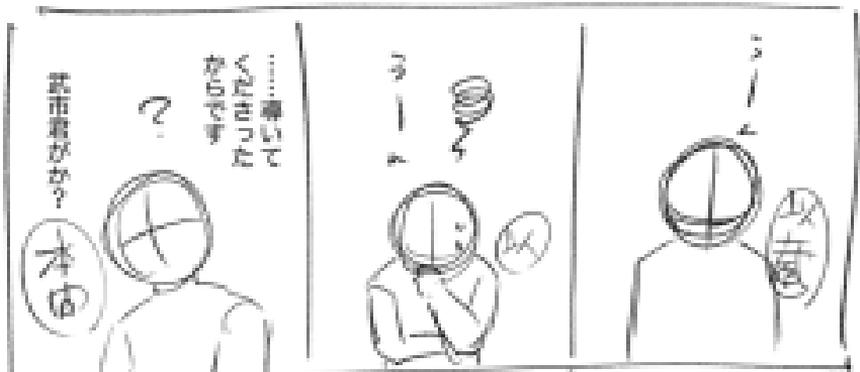
ははは

すまん...

貴は
園田辰蔵君と
いったね？

何故
土佐勤王様だ？





武市先生が

昔この刀を
くたさった時に
書いてくれたがです

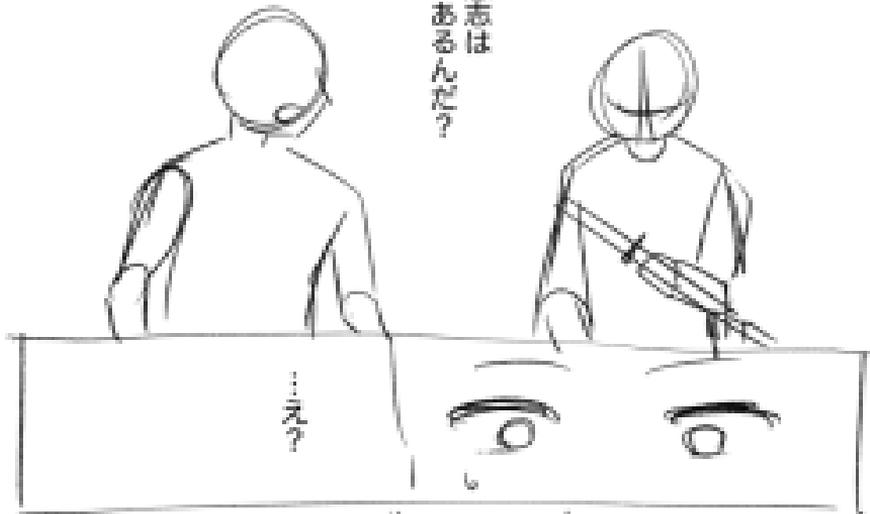
刀には神様が
宿るが

アジを
正しい道へ
導いてくれたがです

……それです……



君の意志は
どこにあるんだ？



傷心迷ふの地
いつにもたな...

一番肝心なキリムな
技はプロの



君は本当に
強実をしないのか？



……この世には
徳があるがさす

願望さ

以威

わしの夢を
聞いてくれんか

夢……ですかっ

わしはのう、
土佐の古いしきたりを
変えたいと思うちゆう

下士を苦しめる
身分制度をなくしたい

おまんのような子供が
武士に生まれてよかったと
胸を張って言える
世の中にしたいがぜよ

その日以来、
武市先生の夢が
アシの夢になりました



だから武市君は
あれほど
一運動士に
拘るのか……

土佐を研
一丸とす
事……



だが、

武市君の夢は
武市君の夢、

君の夢は
君の夢だろう



武市君は確かに
立派な勤王家だ

だが、
どれほど立派でも
絶対に正しい思想などない

だから自分の思想を
他者に押し付けることは
できないんだ

それは君にとって
例外じゃない



武市君の
受け売りではなく

君自身の意志で
立ち上がり

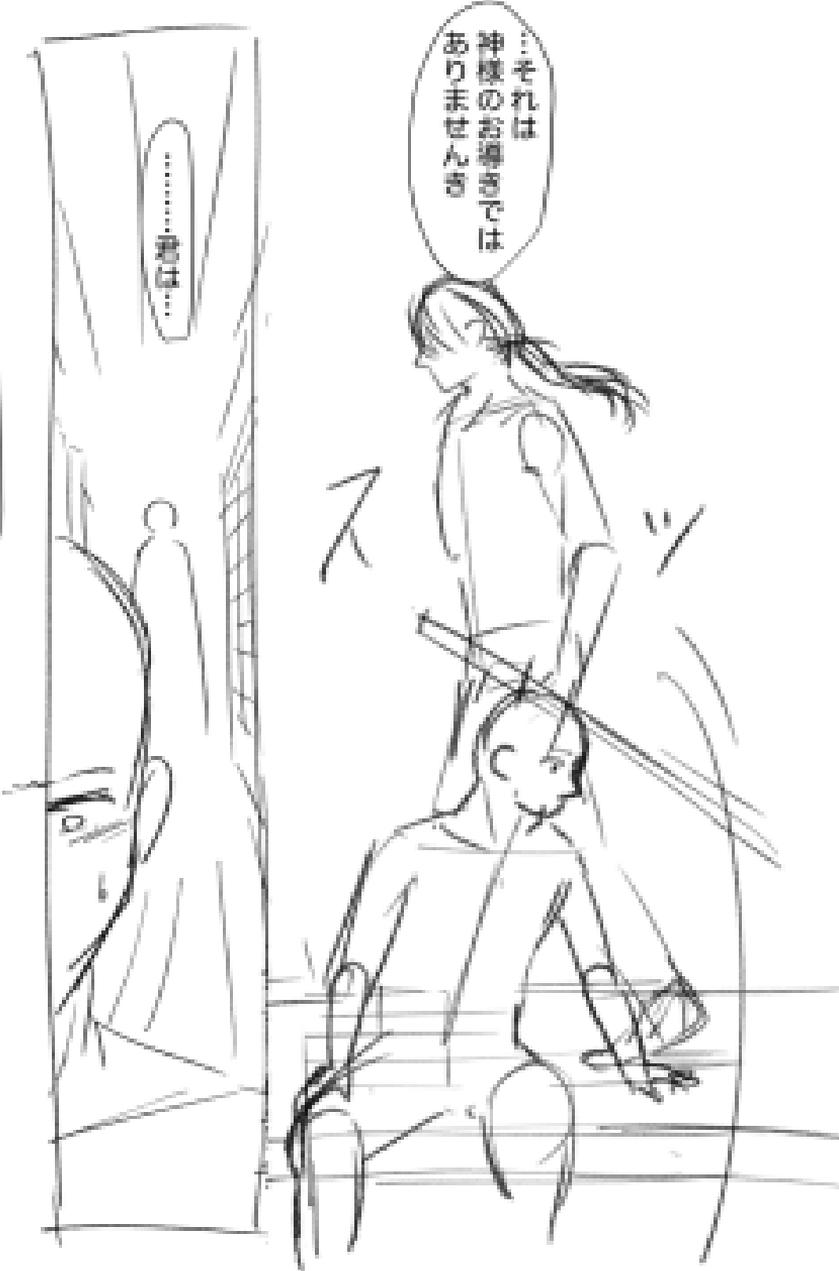
行動を
起こすべきでは
ないのか？

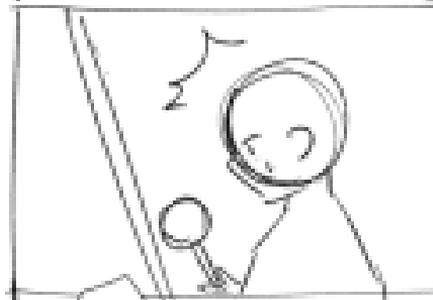


それは
神様のお導きでは
ありませんか

……神様……

それだ……





はっ

お呼び
ですらうか!!

本間精一郎を
斬れ!!!

回想

せ…先生…？

一体何が…

あの男…

貴方のそれは正義ではない

口本

武幸

ただの押し付けだ…

わしに『一藩勤王は不可能』などと言ひよった!!!





わしは
理想のためなら
何だってやっただい



とがな
困難にも耐え

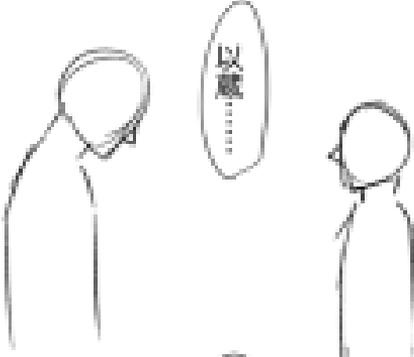
とがな犠牲も
惜しみます



やっぴんが
来たがじや!!



それを知らん
藤後浪人が…
何を僞そうに…!!



以蔵……



おまんなら
分かるな？



おまんなら、
分かってくれるな？

武市君の夢は
武市君の夢、

君の夢は
君の夢だから

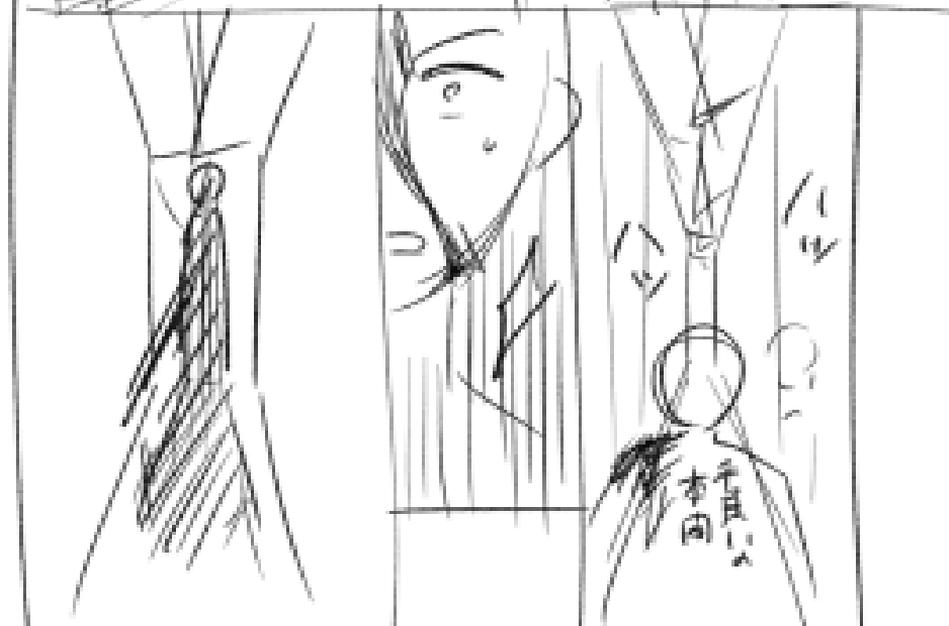


……何と

お母さんお母さん

逃え！

あつこの
小路に逃げたぞー



あつこ
の
小路





やはり
君か……

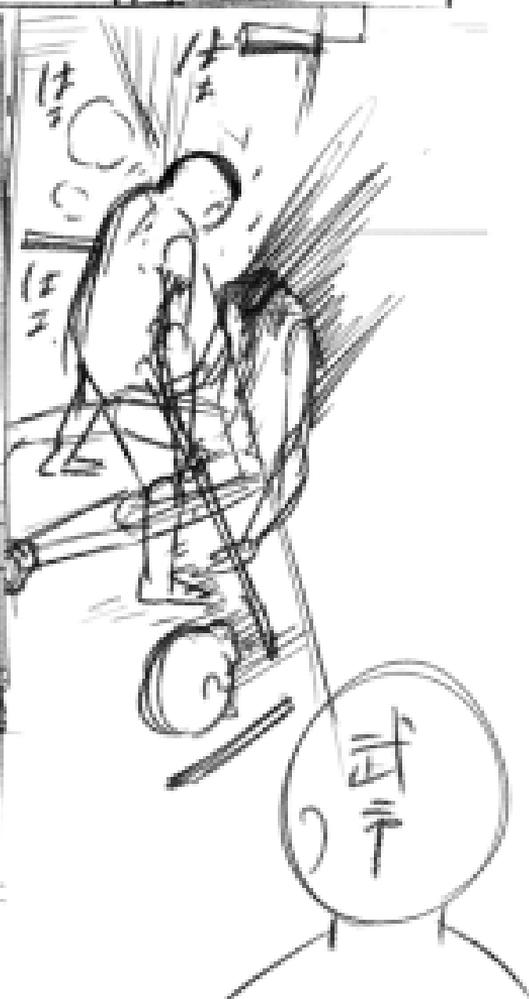
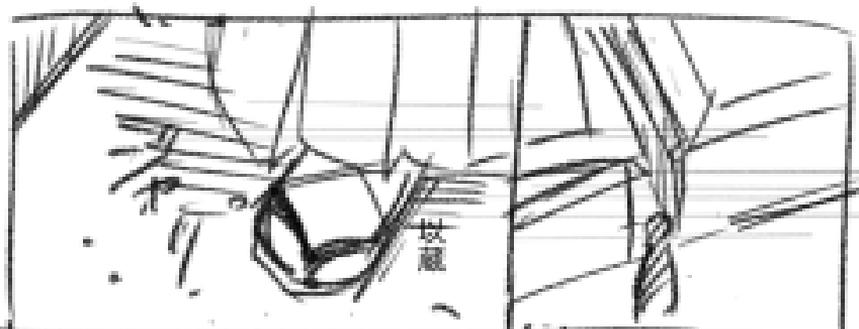
岡田君……!!

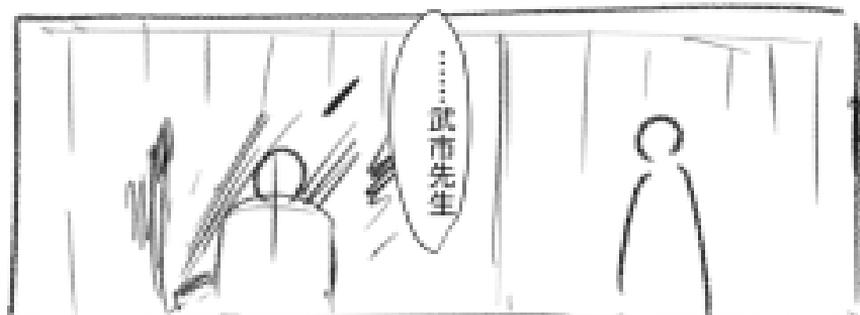
今一瞬間だけ

、百鬼夜行



それでいいののか!?





..... 武市先生



これは天謀ながですよ

サレシヤ



この刀には神様が宿りゆゑがですよ

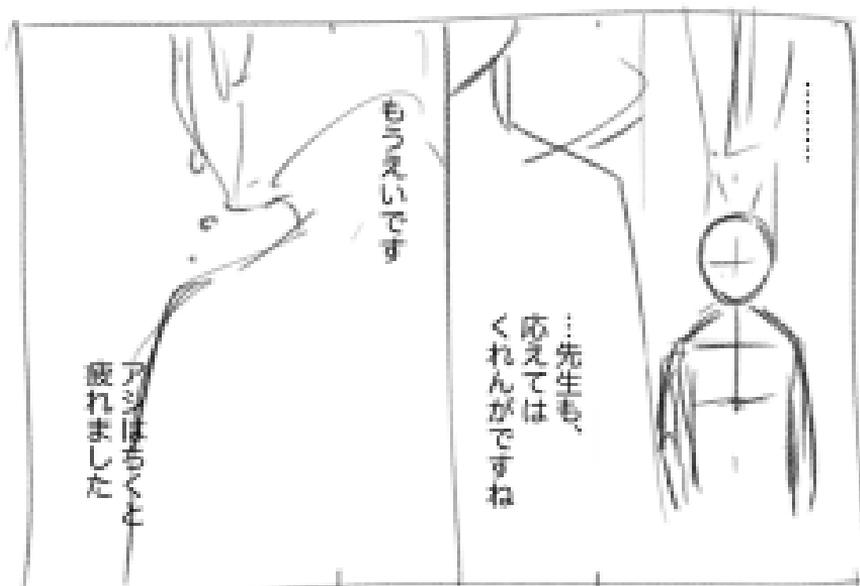
.....サレシヤ

蘇さぬ



アシはこれほど
人を殺しちゆうのに

神様はどういて
アシに天誅を
下さんがですか？

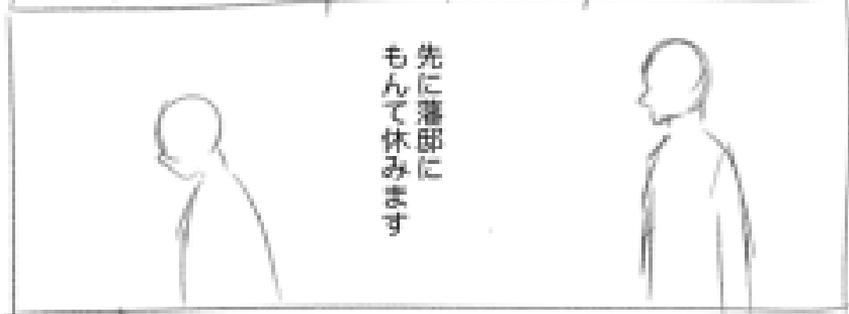


おはようございます

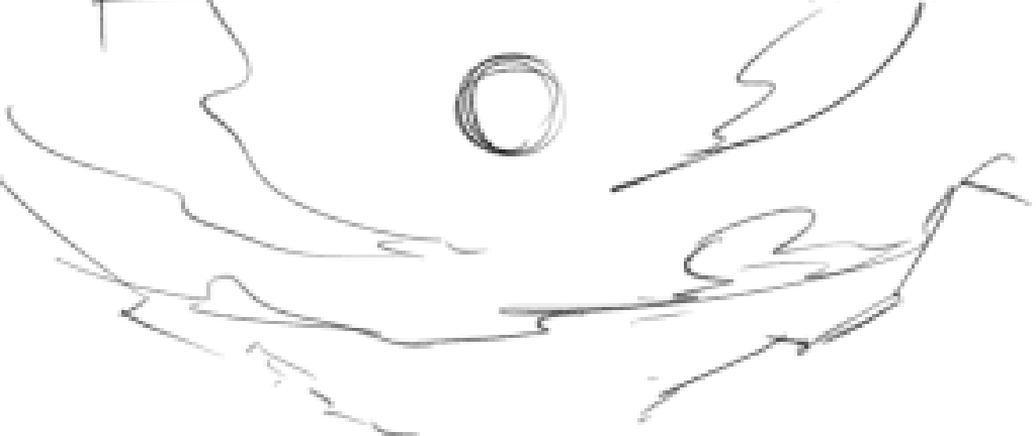
アジはちくちくと
疲れました

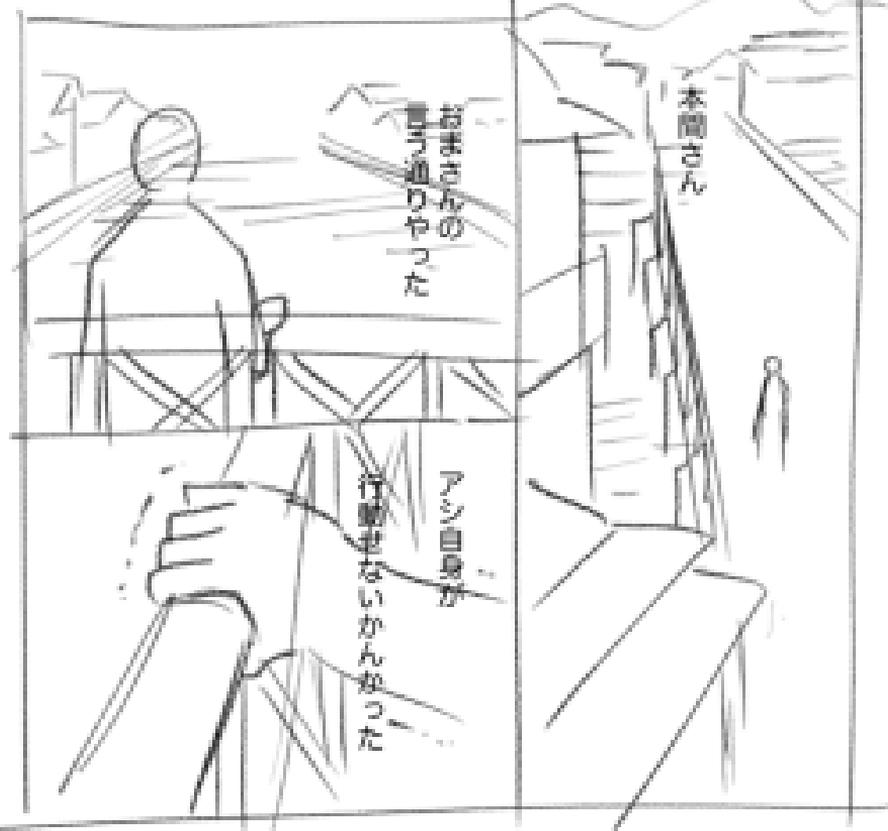
……

……先生も、
応えては
くれんがですね



先に藩邸に
もんて休みます

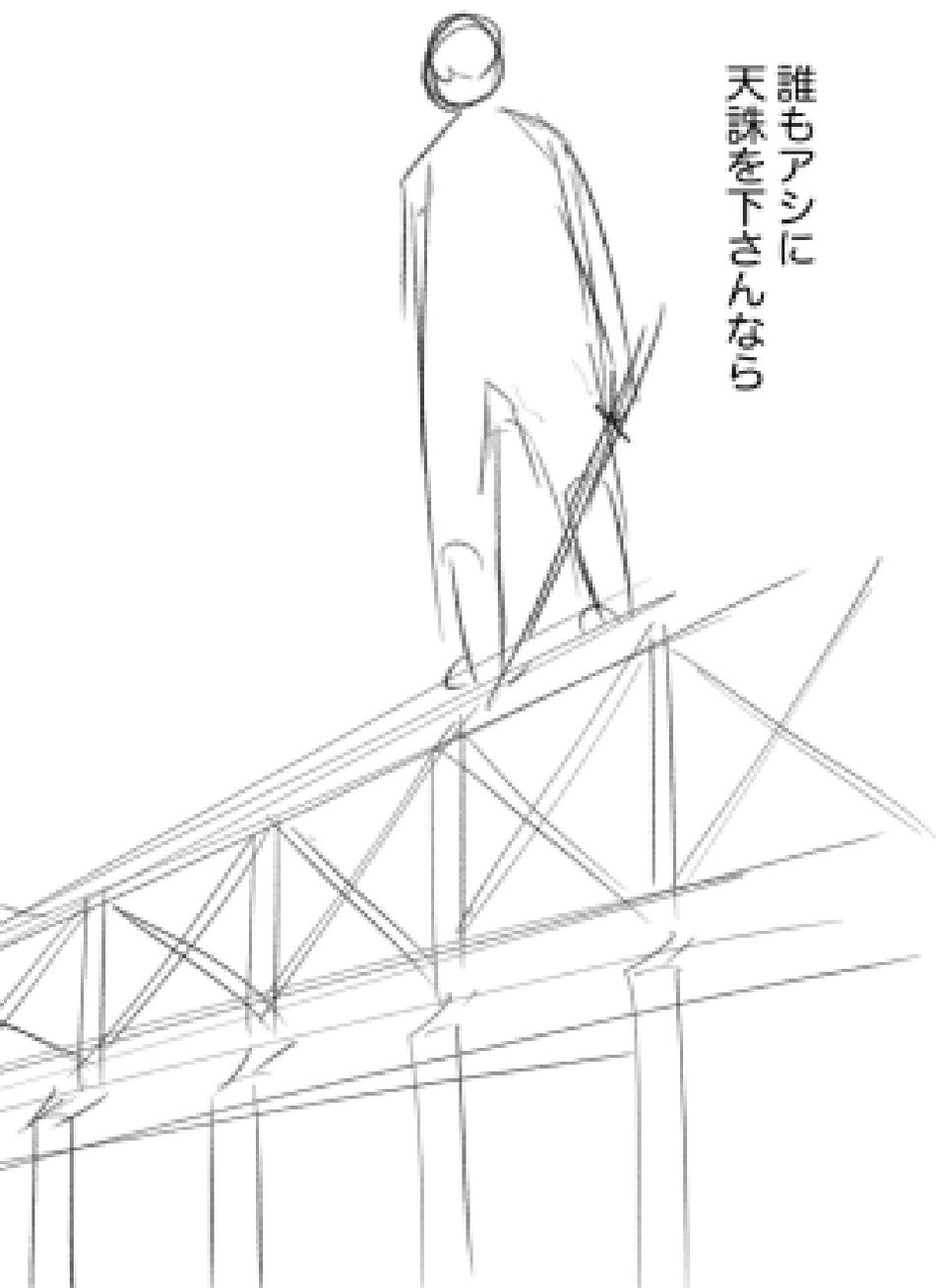




何が天誅じゃ

天なんぞ…
神なんぞ、
何ちやあ与えて
くれんのに

誰もアシに
天誅を下さんなら





トナリノカノコ

